Iwate Prefectural University News Release

平成 25 年 5 月 10 日

報道関係各位

県内５大学共通授業
前期　「いわて学」の開講について

今年度の５大学共通授業、前期「いわて学」について下記のとおり 5 月 18 日（土）から 6 月 29 日（土）までの 15 回開講しますのでお知らせします。

当日のご取材についてよろしくお願いいたします。

なお、「いわて学」とは、いわて高等教育コンソーシアム内の５つの大学（岩手県立大学・岩手大学・岩手医科大学・富士大学・盛岡大学）が共同で開講する授業です。

記

１　前期「いわて学」テーマ

「三陸から知るいわて」～いわての復興を考える～

授業のテーマを「三陸から知るいわて」とし、三陸地方を核としながら、「いわて」全体の地域特性を知り、「いわて」の魅力や「いわて」の復興について考えることをねらいとしています。

２　講義内容・日時

裏面の授業計画のとおり

（5 月 18 日（土）から 6 月 29 日（土）までの 15 回講義）

３　履修者数

５大学の学生、１０６名

４　第１回授業日

① **日　時**

５月１８日（土）９：３０～１２：４５

② **場　所**

盛岡駅西口アイーナ８０３会議室

③ **内　容**

「グループワークで考える三陸いわて」

講師：岩手県立大学　豊島　正幸（総合政策学部長・総合政策学部教授）

「三陸から知るいわて」

講師：岩手県立大学　豊島　正幸（総合政策学部長・総合政策学部教授）

> 「いわて高等教育コンソーシアム」とは、地域の中核を担う人材育成、大学進学率の向上、地域社会への貢献を目的として設立された、県内５つの大学で構成する団体です。
> 「いわて学」は、いわて高等教育コンソーシアムが地域の中核を担う人材育成を目的として、平成 22 年度から共同で開講している授業です。

■問い合わせ

岩手県立大学・教育研究支援室　昆　英子

TEL:019-694-2016　FAX:019-694-2011

E-mail：kon_e@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

これは最も強固な形状といわれる「ハニカム構造」をモチーフに、県立大学と短大、大学院との結びつき、県民との強いつながりを表しています。
Copyright © 2011 IPU All Right Reserved.

平成25年度・前期「いわて学Ⅰ」

授業テーマ：「三陸から知るいわて」～いわての復興を考える～

授業担当教員：〔岩手県立大学〕豊島正幸

※ 講師敬称略

回	日にち		テーマ・内容	講師	会場
1.2	5/18（土）	9：30～12：45	○グループワークで考える三陸いわて授 ○三陸から知るいわて	岩手県立大学 豊島正幸	ｱｲｰﾅ 803
3.4	5/25（土）	9：30～11：00	○自然から知る三陸いわて	岩手県立大学 豊島正幸	ﾏﾘｵｽ 188
		11：15～12：45	○ペルー・アンデスの大災害で考える共生のかたち	フリーライター 高橋正也	
5.6	6/1（土）	9：30～12：45	○歴史から知る三陸いわて	盛岡大学 熊谷常正	ｱｲｰﾅ812
7.8.9	6/8（土）	9：30～15：00（集合時間等別途指示）	○博物館から知る三陸いわて（岩手県立博物館での現地講義）	岩手県立博物館 学芸員	岩手県立博物館
10.11 12.13	6/15.16（土・日）	1泊2日（詳細別途指示）	○現地で知る三陸いわて（岩泉・宮古・山田・大槌・釜石での現地講義）	現地での講師等、授業の詳細は別途連絡	宮古周辺
14	6/29（土）	9：30～11：00	○東日本大震災津波からの復興に向けて	岩手県復興局 計画担当課長 小野博	ｱｲｰﾅ 803
15		11：15～12：45	○グループワーク（まとめ）	岩手県立大学 豊島正幸	

＊日程、講師、内容等が変更になる可能性あり。その場合、授業内で連絡します。

【授業のねらい・概要】

岩手県内５大学連携（いわて高等教育コンソーシアム）による共通授業。

講義は土曜の午前に盛岡駅西口マリオス・アイーナを主会場として行うが、宮古での宿泊現地講義や県立博物館での講義も行う予定としている。

授業のテーマを「三陸から知るいわて」とし、三陸地方を核としながら、「いわて」全体の地域特性を知り、「いわて」の魅力や「いわて」の復興について考えることをねらいとする。

【学修目標】

① 三陸を核とした「いわて」の**地域特性を説明**することができる。

② 三陸を核とした「いわて」ならではの**魅力を発見**することができる。

③ 三陸を核とした「いわて」の**復興について考える**ことができる。